



陸上競技トップアスリートが集結

2023 Japan Athlete Games in Osaki

ジャパン アスリート ゲームズ イン オオサキ

2月26日(日)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において、「2023 ジャパンアスリートゲームズインオオサキ」が2年ぶりに開催されました。

トップアスリートに練習の成果を発揮する場とともに、2023年鹿児島国体に向けた鹿児島県代表選手に日本トップクラスの選手と競う場を提供しようと企画し、大崎町陸上競技の聖地創り実行委員会と(一財)鹿児島陸上競技協会の主催で開催されました。

東京2020オリンピックや世界リレーの4×100mリレーで活躍した鶴田玲美選手(鹿児島県出身)や、日本陸上競技選手権大会や全日本実業対抗陸上競技選手権大会で好成績を収めた選手など全国からトップクラスの選手が参加したほか、県内のジュニアアスリート(中高生)も参加しました。

今年には円盤投、砲丸投、ハンマー投の投てき種目も追加し、種目は一般種目が15種目、パラ種目が1種目、ジュニア種目が4種目実施されました。

町民の皆さんや全国の陸上競技ファンに楽しんでもらおうと、前回に引き続き当日はオフィシャルメディアのMBC南日本放送が大会の様相をインターネットを通してライブ配信しました。また、今年は観客を入れ、室内競技場は午前の部と午後の部で50名ずつの一般観覧席を設け、前もって抽選に当選した方が走幅跳や棒高跳のフィールド競技、60mや60mハードルなどのトラック競技を間近で観戦しま